



# 宮二町会のご案内

1頁

## 町会のシンボルマーク

宮園通りの宮の字と二丁目町会の二の字を圖案化したもので、町会旗に紋章として刺繍されており、祭りの半纏の背中にも染めぬかれています。

様へ

平成 年 月 吉日  
宮二町会  
会長 奈良貞夫  
役員 一同

## 宮二町会からのご挨拶

此の度は、宮二町会に、お住まい頂きまして有難うございます。  
町会の住民一同、心より歓迎申し上げます。  
今後、宮二町会の運営に<ご協力とご理解賜ります様、ご挨拶と ご案内を申し上げます。

## 宮二町会の設立

宮二町会は、中野区が誕生する一年以上も前の**昭和6年4月**に、東京府豊多摩郡中野町に小田豊秋氏を初代町会長として設立されました。□  
特筆すべきは、二代目の会長「**古澤勇士**」氏で昭和12年より戦前、戦中、戦後の大変困難のなかも含めて、昭和61年までの50年間の長きにわたり、住民のために孤軍奮闘の活躍をし、今日有る町会の礎を築いた会長として忘れる事の出来ない存在です。  
昭和60年には**(古澤会長50年感謝の集い)**を開催し、役員全員で其の永年の労をいたわり、感謝を申し上げます。こうした先人の皆様のお蔭で平成33年(昭和96年)には、設立90周年を迎える中野区内でも 屈指の長い歴史と伝統を誇る町会 として今日に至っております。

## 町会名の由来

当、町会は設立以来から平成十三年までは、旧名を**(宮園通り二丁目町会)**と云いました。  
町内を東西に長く二分する形で通っている**宮園通り(現在名大久保通り)**から由来しております。  
**宮園**の名称は当町会の鎮守様である**中野氷川神社(お宮)の 宮**と、宮園通りの南側を西から東へ神田川に向かって通り沿って流れていた**桃園川の園**をとり **宮 園**と云う美しい趣の有る地名に成ったと伝えられています。(4頁の一言を参照)  
大久保通りを西に向かい中野五差路を過ぎたあたりに往時の川を偲ばせる宮園橋があります。

## 町会名の変更 宮園通二丁目町会から宮二町会へ

当町会は、戦前、戦中、戦後と幾多の困難を経て今日まで85年歴史を紡いで来ましたが、戦後の一時期は占領軍総司令部(JHQ)の命令で町会の活動を禁止されたことも有りました。しかし、当時の先輩役員達の労苦により、灯した火を消すこと無く現在に至って居ります。  
町会名は昭和41年の住居表示の変更指示にもめげず **宮園通二丁目町会**を守り通してきましたが、平成13年に当時の町会長「**森 茂兵衛**」氏のもと、住民、役員への寄付募金を募り、区からの助成も得て、現在の **鉄筋3階建ての集会所**を建設いたしました。これを契機に、町会名を、**宮園通二丁目町会**から **宮二町会**と改めて、町会として法人格も取得いたしました。

### 集会所の一般利用について

此の集会所は、町会の業務にだけ使用するのではなく、業務使用の無い日と時間帯には会員のほか 一般の方へも**安い利用料金での使用貸出**もしておりますので、是非ご利用ください。  
ご利用に関しては、担当役員(村松 ☎03-3361-1218)までお問い合わせ下さい。

宮二町会集会所所在地 = 中野区中野1-3-14 (5頁 案内図参照)

## 宮二町会の人口、世帯数、区域など

平成27年2月現在町会の世帯数は**1074世帯**で、人口は**1657人**です。  
其の内訳は男性869人、女性788人です。  
普通世帯が345世帯(928人)、単身者世帯は729世帯(729人)と云う内訳になっております。  
規模から云うと比較的小さい町会で、それ故に近隣町会と比較すると大変に良くまとまった町会と言われております。その活動も活発で 住民より選出された役員により、前述した役員会が組織されており、住民の皆様と共に様々な**町会運営の業務活動(2~3頁)**を行っております。  
宮二町会の区域は、大久保通りを中心に三つの地域から構成されております。(6頁参照)□  
個別コメント  
町会に対してのご要望又はご意見、問い合わせ等有りましたら地域部長にご連絡下さい。

宮二町会の組織			
役職	統括部	主業務部	関連業務
会長 1 副会長 2 会計 2	1-総務部 部長 1 副部長 部員 掲示板管理者	4-防火防災部 部長 1、副部長 2、部員	
		5-交通安全部 部長 1、副部長 2、部員	1-宮二防災会 2-谷戸小学校避難所運営委員会
部長 副部長 部員	2-地域部 部長 3 副部長 部員	6-防犯部 部長 1、副部長 2、部員	3-祭典委員会
		7-資源回収部 部長 1、副部長 1、部員	4-防犯パトロール委員会 5-集会所運営委員会
監査役 2	3-婦人部 部長 1 副部長 部員	8-青少年環境部 部長 1、副部長 1、部員	6-災害時救援希望者救援委員会
		9-文化部 部長 1、副部長 1、部員	7-支え合い委員会

### 宮二町会の活動業務(行事)

毎月の活動業務	
1-役員会の開催 毎月1回	毎月、20日前後に <b>定例役員会</b> を19時から開催しています。 前月20日以後より当該月の15日頃までの各部の活動状況の報告し、当該月20日以後の業務、行事等に係る役員の分担決めと計画立て当の協議をしています、その外の部会、会議も適時開催しています。
2-防犯パトロールの実施 毎月2回	毎月昼と夜、2回の防犯パトロールを実施しています。 下校時の児童の見守りと通学路の安全点検や <b>町の防犯の為巡回</b> します。 不法投棄ゴミの監視と連絡、放置自転車の撤去要請なども行っています。
3-資源回収の実施 毎週木曜日	当町会では、ゴミの分別回収に取り組みゴミの減量を目指すと共にその一環として毎週木曜日に、ビン、缶、ペットボトル、古布、新聞、雑誌ダンボールをリサイクル <b>資源として分別回収</b> しています。 得られた収益は町会運営の貴重な原資となっています。
4-掲示板、回覧板の掲示、配布 常時	町内9ヶ所の <b>掲示板</b> と、48人の班長さんからの <b>回覧板</b> により町会の行事、催し物等のお知らせ、行政からの連絡などの情報を常時発信しております。

① 染ぬき行事は町会として、住民の方にも参加をお願いする行事です。

月別の活動業務	
①-1月	<b>新年賀詞交換会の開催</b> 毎年1月上旬に会員の皆様と役員との親睦を目的に集会所2階で開催しています。 会員の外、区議、都議等の方も見えて新年恒例の行事に成っています。
②-1月	<b>新春餅つき大会の開催</b> 1月最後の日曜日に、住民と子供達の親睦とお楽しみ行事の一つとして、 宮前公園(5頁略図参照)にて、新春もちつき大会 を開催しています。 町内の外国語学校の留学生さん達も、日本文化を体験する良い機会として多数参加してくれまして、 <b>国際親善</b> 並びに国際色豊かな餅つき大会と成っています。
③-2月 ~3月	<b>谷戸小学校避難所運営委員会の開催</b> 町内にある <b>谷戸小学校</b> は震災時、当町会と中野一丁目町会の <b>避難所</b> に成ります。 学校に避難所を開設する為の委員会が組織され、住民、学校職員と共に区防災課の職員の指導のもと、年間 2回の委員会を開催し、避難所管理マニュアルの更新、 防災備蓄品の確認、防災設備の点検等を行い、災害時に混乱なく避難所を開設できるように準備をしています。 但し、震災時の <b>第一次の避難集合場所は宮前公園(5頁)</b> になります、その後学校に避難所が開設されてから皆様の受け入れとなりますのでご了承願います。

④-4月	<p><b>春秋の全国交通安全運動への協力</b> 春の新入学に合わせて10日間開催される全国交通安全運動に参加協力いたします。運動前後の関連する各種会議、行事に参加し、運動本部のテントを設営(5頁開発事務所前)して、歩行者の多い横断歩道信号下で、旗振り交通整理を実施しています。9月下旬の秋の交通安全運動にも同様の活動をしています。</p>
⑤-5月	<p><b>定例総会の開催</b> 毎年<b>5月の上旬</b>に開催しています。 町会の事業運営は4月1日から翌年の3月31日迄を、一年の事業年度としています。前期の事業報告、収支決算報告、監査結果、今期の事業計画案、収支予算案等を審議し、承認を受けて、新年度の町会活動に入ります。</p>
⑥-5月	<p><b>春秋の全国地域安全運動と防火防災運動に協力</b> 5月下旬に5日間開催される、上記全国運動に参加協力します。関連の会議、行事に参加し、防犯意識の啓発、向上に努めています。10月の秋の運動も同様に参加しています。</p>
⑦-6月 ~10月	<p><b>親睦バスハイクの実施</b> 町内の住民同志の親睦と、併せ役員との懇親を図る目的で、町会業務の暇な時期をみて6月又10月頃 <b>隔年で実施</b> しています。 一般の方の参加が少ないと、業務削減の対象になってしまいますので催行時には多数の方の参加をお願いします。</p>
⑧-7月	<p><b>盆踊り大会の開催</b> 当町会の先輩役員諸氏の尽力で昭和52年に始まった、<b>谷戸運動公園盆踊り大会</b>も38回を数え、毎年7月中旬の、金曜日と土曜日の2日間、近隣3町会の協力をえて計4町会で共催しています。 宮二商友会も各種の夜店を出店し、子供達も毎年楽しみにしていますので、お母さん、お父さんも是非、踊りの輪に加わりに来てください。 踊りの2日間はもとより、準備、片づけ共計4日間、町会役員は総出で、皆様の為に汗をかきますので、お揃いで運動公園に遊びにお越し下さい。お待ちしております。</p>
⑨-7月	<p><b>親子ポーリング大会と昼食会の開催</b> 7月の最後の日曜日に、町内の子育て世帯の親睦と交流を図る目的で中野サンプラザで<b>親子ポーリング大会</b>を開催致しています。 ポーリングで汗をかいた後は全員での昼食会も予定開催しています。 付随行事で、同日朝7時より、「子供達の環境美化意識の向上を図る」と云う目的で子供達による <b>町内道路清掃</b> を実施していますが、子供の参加が少ないと業務削減の対象になってしまいますので、多くの子供さんを参加をお願いします。</p>
⑩-9月	<p><b>宮二のお祭り=中野氷川神社の祭礼</b> 毎年9月の中旬の土曜、日曜の2日間、<b>町会の鎮守様</b>である、中野氷川神社の祭礼が斎行されます。 当町会も、土曜日には集会所に<b>お神酒所を開設</b>し、日曜日には、子供神輿と山車を町内を巡行させます。又 大人神輿も町内各所を渡御して回り、皆様の家内安全と無病息災を祈り、厄を払います。 期間中皆様からのご<b>奉納の受付</b>ををしており、町会からの返礼に粗品と神社からは<b>護符</b>(ゴフ=神札)を配布しておりますので、是非ご奉納にお越しください。 お神輿担ぎ手をご希望の方は、町会の紋所を染め抜いた半纏を貸し出しますので早めに申し出て下さい、 外国の留学生も多数参加し、神輿を担ぎ日本文化の神髄に触れられて大変喜ばれ、国際親善、国際交流に一役買っている宮二の祭礼です。 ※<b>護符(神札)</b>は火を使う台所、人の集まる居間、食堂の<b>鬼門(東北)</b>の高所の壁隅に貼って頂くと、家内安全無病息災と防火のご利益が有ると言われています。 ※後述の、「<b>中野氷川神社について一言</b>」もお読みください。</p>
⑪-9月	<p><b>敬老の日</b> 町内在住の会員(町会費納入済)の75才以上の方に、毎年9月の敬老の日に町会より <b>お祝いの品を贈呈</b> しております。 宮二町会も少子高齢化が進み、お祝い品の贈呈対象者が増加傾向にあります。</p>

12-10月	<b>防災訓練の実施</b> 10月上旬に会員の皆様と役員が合同で大震災に備えて防災訓練を実施しています。 訓練場所は宮前公園(5頁)で、消火器、可搬ポンプ、スタンドパイプなどを使った初期消火訓練、応急救護訓練、救助訓練、煙体験、震度体験等の訓練を行います。 訓練に当たっては、掲示板、回覧板でお知らせしますので是非参加をお願いします。
13-10月 青い羽根 緑の羽根 日赤募金 赤い羽根	<b>赤い羽根募金</b> 米軍の日本全国の一般都市に行われた大空襲で発生した130万人の戦災孤児を救済する目的で始められたこの <b>赤い羽根募金</b> と、同じく戦勝者が孤児を救済している事を示すためにNHKに作らせて全国に放送させた <b>鐘の鳴る丘</b> いずれも当時のGHQの肝いりで始められたものでした。戦後復興の一助を担ったこの募金も当初の目的を達した後は、本来の社会福祉を目的とした募金として定着して、日本国内全域で行われています。 当町会は、この赤い羽根も含めて <b>4つの募金</b> には <b>町会負担</b> で協力しています。
14-10月	<b>東部まつりと運動会</b> 10月中旬に、東部地域14町会が、東部地区活動センターで行われる広場のまつりと近くの中学校で開催される運動会に、住民共々参加しています。
15-12月	<b>歳末助け合い募金</b> 年末恒例の、歳末助け合い募金、この募金は皆さんの志を仰ぐ為、地域の班長さんが皆様のお宅を訪問致しますので、ご協力をお願い致します。 頂いた募金は、中野社会福祉協議会に届けられ中野区内の福祉団体、ボランティア団体等の支援に、又援助を必要とする方へのお見舞い救援金として利用されます。
16-12月	<b>年末町内夜警(夜回り)</b> 月末の26日から28日までの3日間実施します。 夜間9時より11時30分までの間に2回巡回します。 町内の防火、防犯を図り無事新年を迎えられる様の、3班に分かれた役員が師走の町内を巡回して回ります。

宮二町会 (旧 宮園通二丁目町会)名 由来に関して

中野氷川神社と桃園川について一言!

**中野氷川神社**は、当町会も含めた近隣36町会の鎮守様です。  
 創建は1030年で、区内にある20社の中で最も古い長元3年(1030年)に 源頼信 公が、武蔵国一宮、現在の埼玉県大宮市にある、大宮氷川神社より 勧請「カンジョウ=神様を分霊して祭る事」したのが中野氷川神社の始まりです。  
 ご祭神は、出雲神話の**八岐大蛇**、で大蛇に襲われていた**櫛名田姫命**(クシナダヒメノミコト)を **草薙剣**で、大蛇の頭薙ぎ払い助けた、**須佐之男命**(スサノウノミコト)と、助けられて其ののち夫婦に成ったこの二人の神様と、其の二人の神様の間に生まれた子供で、神話「**因幡の白兔**」で嘘をついて、サメに皮を剥がれて苦しんでいた白兔を優しく助けた**大己貴命**(オオクニヌシノミコト)の夫婦と子供=**3人家族の神様(三神)** が祭られています。  
 ご家族でお参りすると、夫婦円満で、子供は賢く優しい心根で育つと云うご利益を得る事ができると云われておりますので、折にふれてご家族で参拝にいらして下さい。  
 8月最後の日曜日にはチビっ子まつりがおこなわれ、沢山のお店が出て子供でにぎわいます。新年の0時から町内の氏子青年会員が、初参りのお客様に、お神酒と甘酒で接待しておりますので、宮二の鎮守様である中野氷川神社に**新年の参拝**にいらして下さい。

**桃園川について**

当町会を東西に二分する形で走っている大久保通り(宮園通り)の南側を通りに沿って西から東に流れ、やがて神田川に合流する **桃園川** (現在は用水としての河川の役目を終え、暗渠化され緑道と成っている)は杉並区阿佐ヶ谷の天沼弁天社の弁天池を源流としています。  
 桃園の由来は二説ありまして、川の南側に有った杉並高円寺の境内に桃木が沢山有ったからと云う説と、..少し下流に下って、「生類憐みの令」で有名な徳川五代綱吉が30万坪の土地に犬屋敷(囲い場)を設けて8万頭もの犬の飼育をしたという今の中野3.4丁目(旧名中野区囲町)の広大な土地に、綱吉の亡き三代後に、将軍職に就いた八代 **吉宗** が綱吉の全ての生き物を憐れむという遺徳に思いを馳せて、彼の死後原野に成っていた広大な地に桃園を造園して桃の花見の名所に成ったので、そばを流れていた川の名前にしたという説も有ります。  
 因みに江戸市中から桃の花見に訪れた人々は、花見の後は、宮園通りを通って中野氷川神社に参拝して江戸市中に帰って行ったそうで、**宮園通りは氷川神社の参道**として開けました。

宮二町会も、高齢の世帯や一人住まいの高齢者が多く成る傾向が見られます。私達の町から孤独死や孤立死などを出さない為、皆が気軽に声を掛けあいお互いがまわりに優しい気配りの出来る町会で有りたいと願っています。其の為今町会は婦人部が中心となり、行政と連携しながら、町内の高齢者を対象に**見守りと支え合い**の活動に取り組んでおります。役員は皆さんと共に、安心と温もりのある住みよい町にする為に努力をしますので、皆様方のご協力をお願いします。

**災害時要支援者について**

更に、大震災等の災害時には、区に登録された町内の救援を必要とする**障害者**（要救援保護者）を救援救助する体制も、該当者の近くに住まう男女の役員を □ 救援者と決めて整えています。

※ 町会費の納入についてのお願い

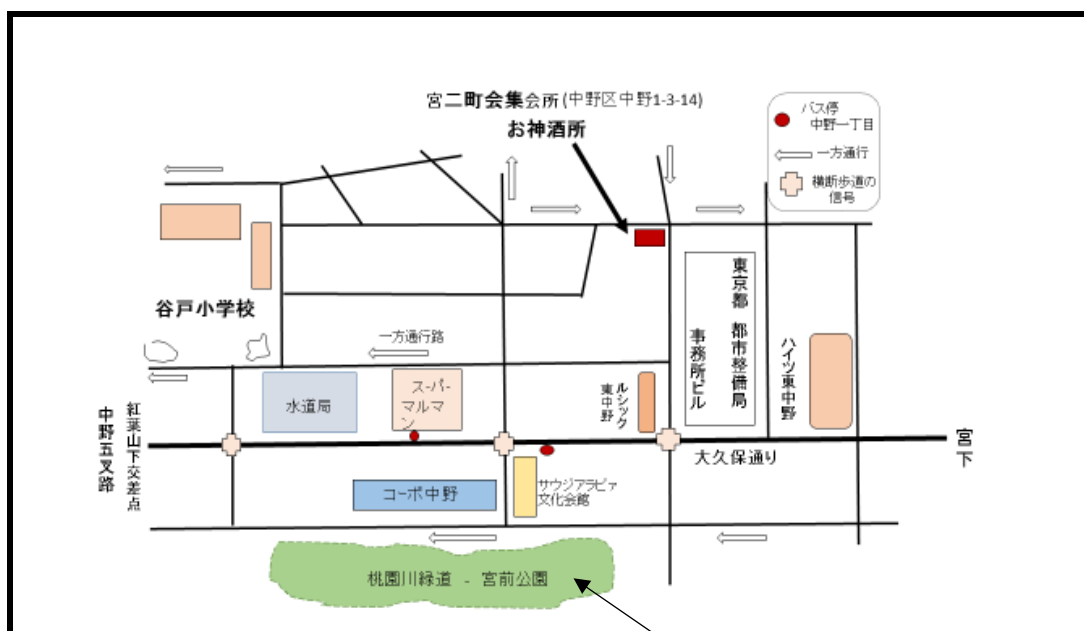
以上、町会の運営活動について色々述べて来ましたが、町会にはこのほかにもさまざまな活動が有ります。そうした多彩な活動のなか、近年は地域自治と云う名目のもとに、本来行政がやるべきと思われる仕事を、町会へ押し付けてくる傾向が強まっております。こうした現状の中で町会を運営をして、**住民の為に町会**を組織維持していく為の資金は 町内にお住まいの方、ご商売をされている方、家屋、会社、アパート、マンション等を所有する方、又はそれらを管理運営等をする会社の皆様から納めて頂いている（町会費）を原資としています。こうした点をご理解頂き、会員として（町会費）をお納めいただき、町会の行事等にも参加して頂きたくお願い申し上げます。

個別コメント

その他

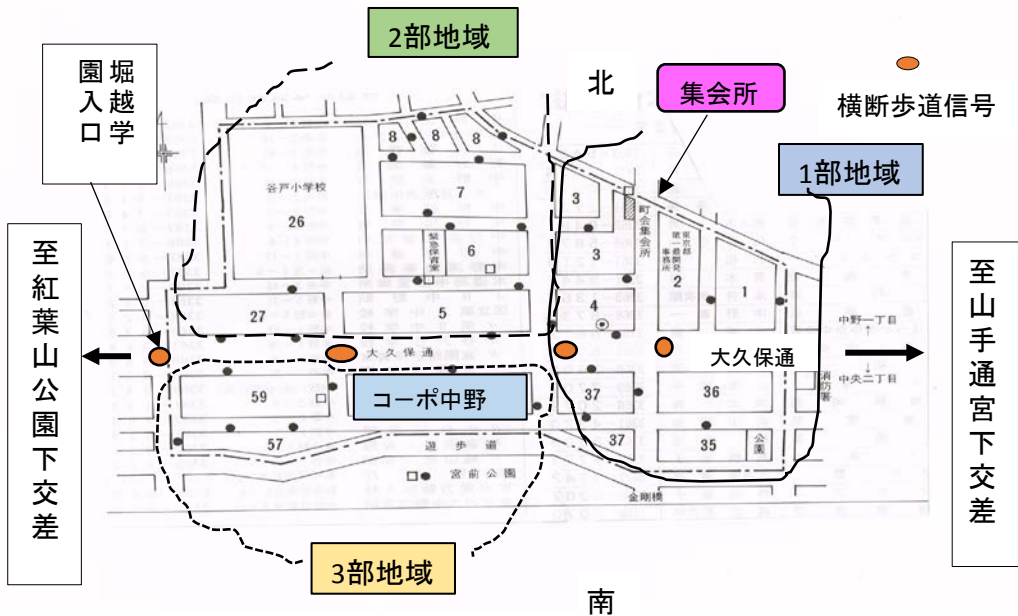
現在町内のごみの収集は、清掃事務所の細かい条件をクリアした所は個別収集をしていますが、その他は各所に集積所を設けて、区の排出規則に従って出してもらっています。集積所近くの方に管理をお願いし、毎年ゴミ袋の配布をし若干の商品券をお渡しして感謝の意を表していますが、管理者にご迷惑等を掛けぬ様、ルールを守って出して下さる様お願いします。尚、保存版の「区のごみ出しの規則」も有りますので、婦人部長(佐川=3369-5390)迄ご連絡頂ければお届け致します。

※ 宮二町会 集会所 の案内図（祭礼時には**お神酒所**が開設されます）



町会の防災訓練と、1月のおもちつきの行われる宮前公園です。

宮二町会の範囲は大久保通りを挟んで南北に分かれています。  
 南は桃園川緑道から、東はハイツ東中野とかえで公園を結んだ線から  
 西は堀越学園入口の信号の南北の道路から、北は  
 北は谷戸小学校の裏門の道路を延ばしていき右に折れる内側まで  
 町会の範囲全体を **1部地域**、**2部地域**、**3部地域** と3つの地域に分けています。



※ 祭礼提灯の奉納について

氷川神社の祭礼に際しては、大久保通りに面して**貴名入りの祭礼提灯の奉納**を  
 祭礼の2日間と祭礼前の8日間、合計**10日間**にわたり実施しております。  
 奉納された皆様の提灯は、**夜間は5時間 献灯(点灯)**しております。  
 一度作成奉納されますと、以後毎年献灯料2000円のみにて奉納献灯致します。  
 提灯奉納の申込みの受付もしておりますのでご検討願えれば幸いです。  
 詳しくは 町会長 奈良 03-3365-1105  
 祭典委員長 下山田 03-3369-2587 お問い合わせください。

◎ 宮二町会祭礼時の奉納提灯(夜間点灯「献灯」)の様子

十日間提灯を奉納し、夜間は五時間献灯します。



簡単では御座いますが、宮二町会のご案内を一読して下さい  
 町会の運営活動に、ご協力、ご支援を心よりお願い申し上げます。